



躍動感あふれる会をめざして！

茨城県行政書士会

会長 國 井 豊

月日の流れは早いもので、心地よい季節となりました。厳冬の寒さも遠い昔日のことのようにです。

会員の皆様には、ご健勝にてご活躍のことと、拝察いたします。日頃は会運営に対し、ご指導、ご協力を賜り、本当にありがとうございます。

この場をお借りし、感謝御礼申し上げます。運営の基本的な理念として、情報公開の徹底、参加、問題意識の共有、課題解決プロセスや施策形成過程の明確化、効率性の追求、説明責任、結果責任の所在明確化などを掲げ、様々な展開を試行してまいりました。一定の成果を得ることが出来ましたが、まだまだ、発展途上であり、変革を求めつづけなければなりません。

時代のニーズに即応できるシステムを構築することで、つねに躍動する組織をめざしたいと考えております。そのためには、皆様の尚一層のご理解、ご支援が不可欠です。さらなる飛躍を求めて、会員一致協力し、がんばりましょう。何卒、よろしく願い申し上げます。

わが会は長年にわたり、その存在意義から、官にきわめて近いポジションとして、認知されてきました。運営も官の発想が基本となり、めまぐるしく変化する社会情勢とは、少なからず齟齬をきたすようにもなりました。

司法制度改革や規制改革によって、土業を取り巻く環境、行政書士の在り方、また、求められる将来像が大きく様変わりした。このことは、誰の目にも明らかであり、私たちを覚醒させました。ありふれた物言いになりますが、官の感

覚から民の発想への転換。これを道標として、大きく舵を切りました。もちろん、法の理念や制度趣旨を損なうことなく、公の立場はしっかりと温存してあります。

帰結の一つとして、昨年、わが会として初めて、県行政から業務を受託しましたが、新年度、予算ベースで3倍増です。担当する皆さんの力の結集が、目に見える成果となって表れたのです。大変おめでたいことに、県議会議長から感謝状を頂くことにもつながりました。今後も、蒔いた種が、一つひとつ花を咲かせることでしょう。どうぞ、ご期待ください。

積年の課題解決、目標の具現化など、行政書士制度の充実発展が、国民生活に寄与し、大きな社会貢献であるとの強い信念によって、これからは果敢に挑戦してまいります。変わらぬご支援、ご協力を伏してお願い申し上げます。

